

【主題名】 広い心 【相互理解、寛容】 高B（11）

【教材名】 折れたタワー（「小学道徳 生きる力5」日本文教出版）

【本時のねらい】

「しかたないさ」にこめられたひろしの思いを考えることを通して、相手の過ちなどに対しても自分にも同様のことがあることとして謙虚な心で受け止め、相手の立場に立った言動がよりよい人間関係につながることに気づき、広い心をもって相手を尊重しようとする心情を育てる。

【指導の要点】

人の失敗や過ちなどに対して、自分にも同様のことがあることとして受け止める心や、相手の立場や気持ちを考えた言動が相手とのより良い関係につながっていくことについて考えを深めていく。

【主題に関わる児童の実態】

普段から、男女関係なく話し合いをしたり、協力して活動に取り組んだりする様子が見られる。また、アンケートの『人を許すとは』という設問に対しては、「心を開くこと」や「理解してあげること」など、相手の気持ちに寄り添う回答が多く、許すことは良いことであるとほとんどの児童が認識している。しかし、自分も失敗や過ちをしてしまっていることに対して自覚がなく、友だちの失敗や間違いを強く指摘してしまう児童もいる。また、許すことがなぜ大切なのかについては、深く考える機会がなく、それぞれの思いをもっていていると考えられる。

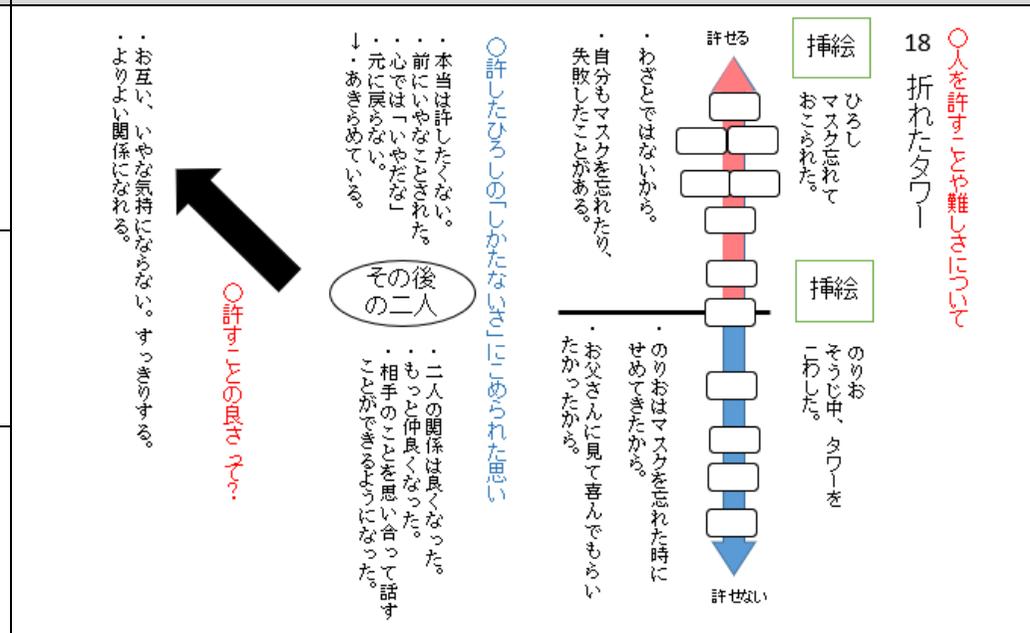
【授業を通して引き出したい児童の考え】

- ・自分も失敗することがある。わざとでないのであれば許す気持ちを持ちたい。
- ・失敗や過ちをしてしまった相手のつらい気持ちや理由を考えて、責めたりせずに広い心をもって接することが大切だと思った。
- ・人を許すということは、自分が我慢したり、大目に見てあげたりすることだと思っていたけれど、お互いに許し合うことでよい友達関係につながっていくよさがあることに気付いた。

指導上の工夫

板書計画

<p>自分自身との関わりで考えるための工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果から、自分の考えを振り返られるようにする。</li> <li>・「自分がひろしの立場だったら許すことができるのか」についてネームカードで意思表示をさせ、その理由を話し合うようにする。</li> <li>・振り返りを書く際、学習前の自分の考えと比べながら考えるよう促す。</li> </ul>
<p>多面的・多角的に捉えるための工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひろしの立場になって許せるか許せないか意見交換を行うことで、多様な考え方があることを気付くようにする。</li> <li>・「しかたないさ」に込められたひろしの葛藤を心情メーターで示し、思いを視覚的に板書することで、許すことの難しさや良さに気付くようにする。</li> </ul>
<p>主題に迫るための工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「のりおと同じように厳しく責めていいのでは？」という問い返しをすることで失敗や過ちをしたときのつらい思いや、これからの関係性について考えられるようにする。</li> <li>・「人を許すことの良さとは？」を問い、許すことは自分や友だちとの良い関わりにつながっていくことに気付かせる。</li> </ul>



【学習指導過程】

	学習活動と主な発問 (○)、補助発問・問い返し (◆)、留意事項 (・)	児童の反応
導入 (5分)	1. 人を許すことについてアンケートをもとに振り返る。 ○人を許すことはそんなに簡単にできるのでしょうか。	(アンケート結果より) ・嫌なことをされても許すこと。 ・いけないことをしてもそのことを理解してあげる。
展開 (35分)	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">人を許すことや難しさについて考えよう。</p> <p>2. 教材を読み、ひろしの立場なら許すかを考え、話し合う。(12分) ○あなたがひろしの立場だったら、のりおのことを許すことができますか。理由も考えましょう。 ・ネームカードを使用し、自分の立場を明確にする。 ・意見が違う人に自分たちで意見交換できるようにする。     (「許せる」へ) ・マスク忘れを怒られ、謝っても許してくれず、すごく嫌な思いをしたのに本当に許せますか?     (「許せない」へ) ・ひろしもマスクを忘れて、のりおもわざにこわしたわけじゃないから許してもいいんじゃないですか?</p> <p>3. ひろしの相手を許す寛容さについて考える。(16分) ◎ひろしの「しかたないさ」の言葉には、どんな思いが込められているでしょう。(道徳ノート) ・心情メーターを使用し、許したひろしの心の中の葛藤を表現させ、板書する。 ◆タワーは元に戻らないから、「あきらめ」の気持ちになっているだけで、本当に許したわけではない? ◆のりおと同じ立場であるなら、のりおと同じように厳しく責めていいのでは?  ○このあと二人はどんな関係になったと思いますか?</p> <p>4. 人を許すことの良さについて考える。(7分) ○ひろしのように人を許すことの良さとは何だと思いますか? ・人を許してよりよい関係になった経験を思い起こすようにする。</p>	<p>「許せる」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そうじをしていて、わざとしたわけではないから。</li> <li>・自分もマスクを忘れたり失敗したりすることがあるから。</li> <li>・責められた時いやな思いをしているから、相手にはさせないようにする。</li> </ul> <p>「許せない」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・のりおはマスクを忘れた時にせめてきたから。</li> <li>・謝ったのに許してくれなかったから。</li> <li>・何時間もかけて一生懸命作ったし、お父さんに見て喜んでもらいたかったから。</li> </ul> <p>・本当は許したくないけど…。</p> <p>・心ではいやだな。</p> <p>・こわれたものは戻せないから怒ってもしかたない。</p> <p>・確かに元には戻らないけど、わざとじゃないという気持ちが分かる。</p> <p>・責められてつらかったから同じ思いをさせたくなかった。</p> <p>・このままだったらどんどん関係が悪くなるばかりだと思う。</p> <p>・怒っていたらけんかになっていた。</p> <p>・二人の関係は良くなったと思う。もっと仲良くなった。</p> <p>・相手のことを思い合って話すことができるようになった。</p> <p>・お互いに気持ちが分かり合える。人の気持ちが分かる。</p> <p>・よりよい関係になれる。もっと仲良くなれる。笑顔が増える。</p>
終末 (5分)	5. 今日の学習を振り返る。(道徳ノート) ○今日の学習を通してこれまでの自分を振り返り、考えたことや思ったことを書きましょう。	(引き出したい児童の考えと同じ)

【評価の視点】

- ・相手の過ちを許すことについて、自らの行動や考えを振り返り、生き方にいかそうとする思いをもっている。【自分自身との関わり】
- ・相手の過ちなどに対して、その難しさやよさなど、様々な視点から考え、見方を広げている。【多面的・多角的】